

平成29年第3回議会定例会大綱説明及び行政報告

(H29, 9, 7)

本日は、平成29年第3回町議会定例会をお願いいたしましたところ、議員各位におかれましては、ご出席をいただき誠にありがとうございます。提出いたしました議案のご審議に先立ち、6月議会定例会以降の町政の取り組み状況等につきまして、ご報告等をさせていただきます。

先ずは、8月21日に「持続可能な地域社会総合研究所」が、過疎指定の797市町村の2010年と2015年を比べた人口動態と人口予測を発表した。転入者が転出者を上回る社会増となった市町村（特に離島と山間部）に東栄町が含まれた。ランキングは11位で増減率は5.6パーセントでした。「消滅可能性市町村リスト」の発表時点に比べ、この5年間で大きく変わってきている。自然を見つめながら田舎暮らしをしたい若者がこの地域に入ってきている。4歳以下の人口は横ばいとなっており、平成28年度は21人の子供が生まれています。今後もしっかりと定住施策を進めるとともに子育て支援を充実してまいります。今年度予定しています空き家リフォーム住宅3戸についても、足込と古戸が決定し設計に入っています。三輪はまだ保留中で決まっていません。下田地区の賃貸譲渡型住宅については、1世帯の申し込みがありましたので、建設に向けて進めてまいります。他の空き家につきましても、問い合わせも多く、売買や賃貸の契約が成立したものもあり、非常に良い追い風傾向にありますので、今後も積極的に情報発信等進めてまいりたいと思っています。

道路関係につきましては、三遠南信自動車道東栄ICから佐久間ICがいよいよ来年度にはつながります。そして、三輪深谷地区で8月28日に3号トンネル工事安全祈願祭が行われ、順調に進んでいけば、3年後には東栄ICから鳳来峡

IC が開通予定となり、我々の生活環境は大きく変わります。主要都市までの所要時間も 1 時間程度、公共交通の需要は高まり、交流人口の拡大や、通勤圏の拡大に伴い、奥三河在住者の就業範囲や就業の自由は大きく広がることも期待できます。そのためにも、安全で安心して暮らせるための医療や福祉、介護施策、そして子ども子育て施策を推進し、人口減少の中でも、若者が活躍できる様々な土壌を作り、交流や連携を強化していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

国においては、すでに各省庁において来年度予算においての概算要望が始まっております。我々もしっかりと情報収集に努め、財源確保を図っていかねばなりません。また、来年度の事業要望についても、国県等へ要望活動を積極的に進めてまいります。

この9月1日には、愛知県各部局等への総合要望活動を町執行部と東栄町議会（正副議長、総務経済委員長、文教福祉委員長の4名）との合同で実施させていただきました。昨年同様に地元の峰野県議にも同行いただき、ご助言などをいただきました。県議会への要望については、今回ご就任いただいた副議長としての立場でお受けいただきました。予定ではお会いできないお二人の副知事にも直接要望ができましたし、各部局とも時間をつくっていただき要望ができました。県の回答などしっかりと受け止め、今後の事業推進に取り組んでまいります。まだこれからも要望活動はございますので、議員各位におかれましても、それぞれの立場でご協力くださるようお願い申し上げます。

それでは、課ごとに主なものをご報告させていただきます。

最初に総務課関係であります。人事評価制度については、平成27年度から準備を進めて、昨年度に試行を踏まえて修正等を行ってまいりました。本年度か

らは、本格実施となり、目標設定、個別面談なども実施しています。次に公共施設等総合管理計画につきましては、昨年度に各課において現況調査等を行い、現況調査結果の分析と課題の整理を行い、全庁的な方針案また施設類型別の方針案を策定しました。本年度は、各課において所管施設の具体的な検討（統合・廃止）を進めています。防災につきましては、9月3日の日曜日に町民総ぐるみの防災訓練を実施しました。住民の防災意識の向上と自主防災会の防災力の向上と各機関及び各団体との連携強化を図り、災害に強い地域を作ることを行いました。多くの方にご参加いただきました。今後はなるべく早い時期に今回の訓練の反省会を行い、次回の訓練や役場、自主防災会、住民それぞれの今後の防災対策に生かしていくことで、継続性・計画性のある防災対策の確立を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。訓練に併せて行った防災フェアにおいても、設楽警察署、新城消防署東栄分署、豊川自衛隊の装備やパネルなどの展示、そして各企業によるEV活用、緊急時用浄水装置、マンホール式簡易トイレなどの展示も行われ、大変参考となりました。小学校の体育館では避難所での段ボール式簡易ベットの組み立ての実演も行われ、有意義な体験ができ、今後の避難所対応にいかしてまいりたいと思います。

ふるさと納税については、8月10日からインターネットでの申し込みができる「ふるさと納税サイト：さとふる」がスタートしました。8月末現在での寄付額は26件で621,000円となっています。前年度に比べ件数で20件増、金額では395,000円の増となっています。（28年度6件、226,000円：8月末）

振興課関係については、4月1日に設立した東栄町観光まちづくり協会は、8月末現在で会員数は148名となっています。第1回の理事会を7月21日に開催し、第1四半期の業務報告等を行いました。観光まちづくり事業として、コミ

ユニティカフェの開催（川・花をテーマに 2 回）、また会報誌を発行しました。なおり事業も 8 月末までに 607 名の方にお越しただいており、順調に参加者も増えています。また、補正予算でご承認いただきました「なおり」の商標登録も出願申請をしました。また、8 月 27 日から 28 日には、台湾最大の日本観光展「タッチ・ザ・ジャパン」に参加し、愛知県ブースでファンデーションづくり等の実演も交え、東栄町の魅力を伝えてまいりました。今後は、海外からの受け入れも視野に入れ、準備を進めてまいりたいと思っています。

まちづくり基本条例につきましては、先の議会全員協議会でもお話をさせていただきましたが、平成 27 年 9 月から公募町民による検討会議を中心に、ここまで進めてまいりました。約 2 年間かけて条例案骨子を作成し、今月中旬からパブリックコメントを実施する予定であります。条例案は 12 月議会に上程したいと考えています。来年 2 月には、まちづくり基本条例キックオフシンポジウムを開催し、住民等へ周知を図ってまいります。

北設楽郡公共交通活性化協議会東栄町分科会で、委員からのご意見等をいただきました東栄病院からの帰宅便増発については、4 月から試行運転を行っております。また、東栄病院において、利用者等への聞き取り調査も実施していますので、結果をしっかりと分析するなど、来年度からの本格運行に向け検討していきたいと考えます。住民への町営バス利用については、昨年に引き続き町内一斉ノーマイカーウィークを設けて、利用促進を図ってまいります。

町のホームページの更新については、昨年より準備を進めてまいりましたが、10 月 2 日から新しいホームページで運用を開始いたしますので、よろしくお願いいたします。

次に地域支援課の空き家対策についてですが、冒頭でお話させていただいた

とおりであります。

空き家改修の補助金（補助限度額50万円）についても、現在2件の申請があったところでもあります。

次にふるさと応援隊についてであります。平成29年1月から募集を始めましたが、現在までに24名が登録いただき、地元のために応援いただいているところでもあります。

集落支援につきましては、西園目地区において進めてまいりましたが、全戸を訪問するなど聞き取り調査を実施しました。しっかりと課題を整理し、今後につなげてまいりたいと考えています。そのほかには、足込地区、本郷地区、振草地区においても、それぞれで取り組み状況は違いますが、地区と相談しながら進めてまいりたいと考えています。

住民福祉課関係では、6月11日にごみゼロ一斉運動を町内全域で実施をしていただきました。また、ごみの減量化や資源化を推進するため、資源ごみ等一時保管場所（ストックヤード）を旧東栄中学校倉庫横に建設し、みなさんにご利用いただき、9月末で1年が経過します。住民の皆様のご理解により、大変多くの資源ごみが集まっており、確実に中田への持ち込みのごみの量は減っています。今後は、食用油の回収についても、研究をしてまいりたいと思います。

次に保育園についてであります。平成27年3月に策定した「東栄町子ども・子育て支援事業計画」及び「第6次東栄町総合計画」において、乳児保育や障害保育、延長保育など、多様な保育ニーズに応じたサービスの充実を図るとともに、保育園を支える保育士等の人材確保と質の向上等の課題をまとめ、「子育て支援の拡充、保育内容・サービスの充実、老朽化が進む保育園の統合新設、また子ども園化の検討」などの対応を検討していくために、東栄町子ども・子育て会議を設置し、平成27年度は会議2回、そして保育園でのアンケート調査の実施、保

護者との懇談会を実施してまいりました。平成 28 年度においても、2 回の会議と 1 園化・子ども園についてのアンケート実施、保護者との懇談会も開催しました。そして、統合新設に向けて進め、平成 31 年 4 月開園を目指すことを了承いただきました。平成 29 年度は役員改選時であり、委員が交代したため、第 1 回を 7 月に第 2 回を 8 月に開催し、スケジュールなどを確認いただき、企画提案型のプロポーザル方式を進めていくことを確認し、今回の予算をお願いしていくこととなりましたので、ご理解のほどよろしく申し上げます。

おいでん家（高齢者等生活支援拠点施設）については、12 か所に設置ができ、課題はまだまだあるようですが、各地区支援員さんとの連携をしっかりとりながら、取り組みを進めてまいりたいと考えています。地域包括ケアシステムにおいても、地域の拠点施設として、重要な役割がありますので、部会の中でも、しっかりと協議をしていっていただきたいと思います。現在の支援員は 65 名となっています。

5 月からスタートしていただいた地域包括ケア推進協議会も 8 月までに 3 回の開催をいただき、地域包括ケア推進計画中間報告及び医療センター施設整備基本構想・基本計画中間報告をいただきました。このために 8 月までに、医療介護部会は 8 回、生活支援部会では 7 回、総合統括機能部会においては 5 回と会議を重ねていただきながら、協議を進めていただきました。しっかりとこれを受けて、前に進めていきたいと考えています。一方で、医療法人せせらぎ会については、指定管理期間も 1 年であり、病院との懇談会などで協議を進めてまいりましたが、来年度から公設公営に移す方針を協議の結果、決めさせていただきましたので、病院職員への説明等を行い、手続きを進めてまいりたいと考えています。

介護保険については、ご承知のとおり平成 30 年度から東三河広域連合に保険

者統合されますので、今後も議員各位にはしっかりと情報提供を行ってまいります。8月20日には豊川市でシンポジウムが開催されたところであります。10月から11月にかけて各市町村で住民説明会を開催する予定となっております。また、構成市町村の広報誌での周知も予定されていますので、きめ細かな周知に努めてまいりますので、ご協力お願いいたします。

経済課関係については、7月27日に友好自治体提携を結んだ大治町から49人の子供たちが生涯学習として東栄町を訪れ、千代姫荘を中心に様々な体験を行いました。今後も東栄町の施設を有効に活用して、さらなる交流ができるよう取り組みを進めてまいります。大治町においては、東栄町内の施設利用者に対しての助成制度を創設いただいています。

8月11日の山の日にあわせ、8つの山遊びを企画したイベントを開催しましたが、代表的なものとしては7月30日の「ブルーベリー摘みとひんやり涼しい川遊び」には20名の親子連れが参加してくれました。そして、今回初めて漁業組合さんと企画した、鮎のひっかけなどを体験する「清流の恵み満喫ツアー」にも名古屋市や菊川市などから5組15名の参加をいただきました。今後もしっかりとした企画をもって、自然体験型の交流事業を各種団体と協働して取り組んでいきたいと考えています。

東栄町鶏の市事業については、この9月28日までの締め切りで、チキングルメレシピコンテストの募集を行っているところであります。また、9月1日から町内9店舗でまち自慢の鶏肉料理を食べていただき商品をゲットしていただくチキングルメスタンプラリーとポイントカード事業を始めました。町民の皆さんにも多くの方にご参加いただきたいと思います。

次に起業家支援補助金につきましては、2件の申請があり、それぞれが開業に

向け準備を進めているところであります。

とうえい温泉につきましては、男性風呂のお湯漏れなどにより、修繕箇所が多く発生し、補正予算をお願いし早期の対応をまいりました。男性風呂については 11 日間無料対応を行ったため、7 月の売り上げは前年比約 110 万円の落ち込みとなりました。健康の館については、4 月から 4 か月間で約 380 万円の売り上げとなっており、利用客は確実に増加しています。目標である一か月の売り上げ 100 万円を目指し、今後も温泉や他の団体との協力をしながら営業努力を重ねてまいります。

インターチェンジ周辺整備構想につきましては、地元での意見交換会を開催させていただき、色々な意見をいただきました。道の駅の構想案についての反対意見はなかったわけですが、いずれにしても地権者の理解がなければ前に進みませんので、地権者との交渉を行うこととして、現在連絡を取り、宿題はございますが、近いうちに交渉の場を設けさせていただくこととなっています。また、他の候補地についても、引き続き検討をまいりたいと考えています。

次に事業課関係ですが、事業予算をいただいています町道・林道等の工事は、概ね順調に発注しております。市町村土木補助事業で実施します町道岡本大森線の歩道設置工事については、本郷まつりが終了後、工事に着手したいと考えているところであります。

次に、三遠南信自動車道・佐久間・東栄間につきましては、来年度の共用に向け、工事も順調に進んでいると伺っています。また、東栄・鳳来峡間については、冒頭でお話させていただいたとおり、8 月 28 日に以降、24 時間体制でトンネルの掘削工事がスタートしたところであります。順調にいけば 1 年半で貫通することのでありましたので、共用年度の公表を期待しているところであります。

月バイパスについてであります、地元説明が終わりましたので、地権者等に協力をお願いし、用地買収に入ります。月側からトンネル掘削工事を始めていくと
のことでもありますので、町も協力して早期着工できるよう進めてまいります。これに伴う残土の処理についても、県と協力し、早急に対策を考えていきたいと思
います。その候補地として、林業センター周辺用地であります、調査結果等が
まとめ次第、経過などを含め議会に報告をさせていただきますので、よろしく
お願いいたします。

町営住宅関係につきましては、社会資本整備総合交付金事業により、堀田住宅
の修繕など計画的に改修を行っているところではあります、町営住宅につき
ましては、現在の住宅ニーズには合わないことなどから空き状態もございます
が、引き続き入居募集に努めてまいります。

簡易水道、下水道関係につきましては、予定されています事業は順調に進めさ
せていただいております。下水道については、第1期に整備されたものが14年
以上経過しているため、昨年度からストックマネジメント計画を作成し、計画的
な改築更新を行っていく予定であります。また、農業集落排水事業については、
排水施設の耐震診断等の調査を実施しています。

最後に教育委員会関係について申し上げます。

学校教育関係では、小中学校のICTの環境整備についてであります、郡内
では豊根村が既にICTの環境を整備し、取り組みを始めています。本町も本年
度、国の事業でありますICTアドバイザー派遣事業に応募し、採択されました
ので、アドバイザーに指導をいただきながら、ICTの活用ができる環境づくり
を進めてまいりたいと考えています。東栄中学校屋内運動場屋根改修外壁等塗
装改修工事につきましては、8月2日から11月30日までが工期であります

が、予定通り完了できる見込みです。

社会教育関係では、「設楽のシカウチ行事」の調査業務を昨年に引き続き、実施をしています。

東三河地区初となるプロリーグでありますバスケットボール・三遠ネオフェニックスが昨年に引き続き、8月20日から21日に東栄グリーンハウスに宿泊し、サマーキャンプを実施していただきました。参加者は豊橋、豊川、田原、岡崎、浜松から小中学生が参加、地元の小学生18名も東栄中学校体育館でバスケットボール教室に参加していただきました。来年度もグリーンハウスを利用していただけるとのことでありました。

愛知大学との連携事業として毎年夏休みを利用して開催していますサマースクールを8月1日から3日までの3日間、産業会館をメイン会場として行われました。小学生81人が参加、愛知大学の学生27人が先生役として、事前準備から当日運営まで、真剣に取り組んでいただきました。保護者の方々にも大変好評をいただいていますので、来年度も引き続き開催してまいります。

小学校の運動会、中学校の体育大会も9月に開催を予定していますので、応援等よろしく願いいたします。

11月には東栄フェスティバル、文化祭、町民芸能まつり、文化講演会などが予定されています。ご参加等よろしく願いいたします。

大変長くなり申し訳ございませんでしたが、6月議会定例会以降の主な取り組みなどについて、ご報告させていただきました。

それでは、今回議会上程いたします議案等につきましては、平成28年度の決算認定が14件、議案が6件、同意案1件、報告が2件でございます。合わ

せて23件を上程いたしますので、よろしくご審議のほどをお願いいたします。

では各議案について簡略に説明いたします。

認定案第1号平成28年度一般会計歳入歳出決算認定から認定案から第14号平成28年度国民健康保険東栄病院事業特別会計決算認定についてですが、ご配布いたしております業務報告書をご覧くださいと思います。

一般会計は歳入総額が35億7千348万9千円で歳出総額33億3千924万9千円、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた「実質収支」は2億2千637万4千円です。当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額を表す「単年度収支」は9千609万円の赤字となりました。なお、単年度収支に実質的な黒字要素である基金積立金及び地方債の繰り上げ償還金（今回はありません）を加え、実質的な赤字要素である積立金取り崩し額を引いた「実質単年度収支額」は3千270万3千円の赤字となりました。財政分析指標については、例えば健全化判断比率の実質公債費比率は6.3ということで昨年度より0.1ポイント下がりました。地方債残高は特別会計と合わせて約51億5千178万5千円であります。前年度に比べ7千345万5千円の増となっています。経常収支比率は92.7%で、前年度と比較して4.9ポイント上がりました。引き続き経常的なものに充てられる一般財源の確保と経常経費の削減が今後の課題であります。

各特別会計につきましても、予算どおり執行でき問題はありませんでした。東栄病院会計につきましては、医療器械購入費で129万8千円、器具備品購入費で1億2千529万3千円、工事請負費は冷温水及び冷却水ポンプ整備とナースコール設備変更工事を行い、91万円の支出額となっています。当年度純利益は152万6千円の黒字決算となっています。

詳細については、決算特別委員会で各担当課長からご説明いたします。

議案第 52 号 東栄町町税条例の一部改正については、地方税法等の一部改正にともない、条例中の控除対象配偶者という文言を同一生計配偶者に改めるものです。

議案第 53 号 旧新城東高校本郷校舎管理棟解体工事請負契約の変更については、東栄町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、変更契約締結の議決を求めるものです。

議案第 54 号 平成 28 年度の一般会計補正予算は、補正額は4千220万円の増額補正であります。

主な歳出ですが、総務費の一般管理費で社会保障・税番号制度に係るシステムの変更について108万円、メールサーバー機器及びメールに添付されるファイルの無害化対策に関する機能の構築費用として630万1千円を新規計上しました。

財産管理費では、EV活用アイデア実証実験として東京電力から3年間借り受ける電気自動車の初年度の経費として47万1千円を新規に、西園日常盤橋付近に設置してあります防犯カメラ及びその他の町有財産の修繕費として43万円を追加計上しました。

民生費の保育園費は、嘱託及び臨時保育士の採用にともない、報酬及び賃金等で69万8千円を追加、新保育園の基本設計及び実施設計委託料として2千160万円を新規計上しました。

農林水産業費の農業振興費では、新たな獣害対策の実験事業の材料費として

19万4千円を、林業振興費ではカモシカ捕獲の委託料5万1千円、有害鳥獣駆除委託料として463万6千円を追加計上、林道事業費では、県の補助金の配分が増額されたことにともない、林道峯地線改良工事に120万円を追加計上をしました。

商工費の商工振興費では、産業会館の特殊建築物定期調査費用に10万円、防火設備定期検査に31万円を新規に、起業家支援補助金1件分40万円を追加計上しました。

観光費では、県の大型キャンペーンに係る経費として37万3千円を、観光パンフレット増刷費として16万円を、観光パンフレットバックの作成費用に4万6千円を新規計上しました。

土木費の土木総務費では、住宅リフォーム事業補助金を100万円、急傾斜地対策事業費では、事業負担金として284万9千円を追加計上しました。

主な歳入については、地方交付税で3千686万7千円、国庫支出金で社会保障・税番号制度システム整備費に72万円、県支出金で林道改良事業補助金に84万円を増額しました。

繰越金は、今回の一般会計補正予算の財源調整のため、835万9千円を増額しました。

町債については、臨時財政対策債の発行可能額の確定により458万6千円を減額しました。

議案第55号 国民健康保険特別会計補正予算は、942万8千円の増額補正であります。主に、前年度の給付費精算による返還金です。

議案第56号 介護保険特別会計補正予算は、1千393万7千円の増額補

正であります。これは、前年度の介護給付費精算による返還金です。

議案第57号 国民健康保険東栄病院事業特別会計補正予算は、11万5千円の増額補正であります。エアマットレス1台を更新するものです。

同意案第7号 東栄町教育委員会委員の選任については、1名の委員の選任であります。9月30日付けで任期満了となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、選任同意をお願いするものであります。

報告第4号 平成28年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、報告するものです。

報告第5号 平成28年度東栄町一般会計継続費精算報告書については、継続費に係る継続年度が終了したため、地方自治法施行令第145条第2項の規定に基づき、平成27年度・28年度公共施設等総合管理計画策定及び公会計統一基準固定資産台帳整備・財務会計書類作成事業にともなう継続費の精算報告を行うものです。

以上であります。詳細については副町長始め担当課長から説明をいたしますのでよろしくご審議のほどお願いいたします。